

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成 27 年度採択課題）

FS 評価結果（ソフト分野）

番号	研究名	研究代表者	評 価
27-1	災害・日常時の道路の信頼性とその総合・長期的評価の研究開発：幹線道路ネットワークデザインと維持管理計画	金沢大学 教授 中山 晶一郎	B
<p><研究の概要></p> <p>災害・日常時の両方で信頼性の高い道路ネットワークの整備を目指して、連結・時間信頼性を考慮した総合的な便益評価法を実用化し、それをを用いた道路ネットワークデザイン手法を提案する。そのために、道路施設の脆弱性評価や通常時旅行時間変動の推定などの要素技術を開発する。また、長期にわたり信頼性を確保するためにその維持管理計画策定法も提案する。</p> <p><FS 評価結果></p> <p>研究成果の見通し・研究計画いずれも概ね評価できるため、指摘事項に留意しつつ、新規研究として採択することが妥当と評価する。なお、本格実施に当たっては、各項目の位置づけを体系的に整理するとともに、実現可能性と優先順位を付して取り組んでいただきたい。</p> <p><今後の研究計画・方法への指摘事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究対象と今後の計画が広範過ぎて実装の可能性が低くなるため、ネットワークの信頼性評価と維持管理に焦点を当てた研究を進めるなど、独自性の発揮できるテーマに絞った研究計画の再構築について検討いただきたい。 2. 自動運転による 3 次元マッピングの必要性が不明確であり、他の研究との関連性が低いため、MMS による 3 次元マッピングは研究対象外としていただきたい。 3. 研究全体を構成する各事項間の関係性が不明瞭なため、各事項の相互関係、成熟度等を明示するとともに、全体として目指す成果について明確にしていきたい。 4. 現状では、道路管理者との連携がどの程度図られるのか不明確なため、維持管理や防災関係の業務内容について、関係者とさらなる協力を重ね取り込むことにより、実践的な研究となるようお願いしたい。 			

※本 FS 評価は、新道路技術会議の各委員が評価を行い、第 28 回新道路技術会議において審議したものである。